

闘志はすでにカザフスタンの地へ!? 全階級制覇へ向けてスタートを切る

5月に第4回JFKO全日本大会、そして7月にはカザフスタンでの第6回全世界ウエイト制大会を控える1年が、毎年恒例の鏡開き稽古から始まった。日本代表選手を始め、多くの参加者が護国寺に集い、大山総裁の墓前に勝利を誓った。



東京城南川崎支部入来道場からの出場選手

男子重量級



いりきけんぶ
入来建武
東京城南川崎支部

① 1995年4月29日、21歳

② 神奈川県

③ 180cm、100kg

④ A型

⑤ 初段

⑥ 大学生

⑦ なし

⑧ 空手

⑨ 体力の回復に努める

⑩ 6時間

⑪ 負けず嫌い

⑫ 社会 (歴史)

⑬ バスケットボール

⑭ 5歳の時、兄の影響で

⑮ 塚越孝行師範、逢坂祐一郎師範

⑯ 一日2〜4時間、週5〜6回

⑰ 下段蹴り

⑱ いつもの仲間と話す、いつも通りに過ごす

⑲ 試合用のパンツをはく

⑳ 第44回全日本大会三回戦、亀山真選手との試合。初出場の全日本大会での最初の山場だったから。ギリギリの勝負だったので印象に残っています

㉑ 島本雄二選手

㉒ 正々堂々

㉓ 肉 (豚、牛、鶏すべて)

㉔ 野菜

㉕ ジャッキー・チェンが出演している作品 (アクションもの)

㉖ 青

㉗ バク

㉘ 腕時計

㉙ なし

㉚ 長洲剛さん

㉛ 中学2年生の時、カラテドリームカップ (現・カラテドリームフェスティバル) で優勝したこと。全国大会で初優勝だったから

㉜ とくにありません。つらいことをつらいと思わず、ポジティブ精神!

㉝ 世界チャンピオン

㉞ 男子重量級で必ず優勝します!

男子中量級



よしざわ ほか
吉澤穂高
東京城南川崎支部

- ① 1999年4月10日、17歳
- ② 神奈川県
- ③ 171cm、75kg
- ④ O型
- ⑤ 初段
- ⑥ 高校生
- ⑦ 映画鑑賞
- ⑧ 数秒で寝ること
- ⑨ 寝る、遊ぶ
- ⑩ 5～6時間
- ⑪ 雑
- ⑫ 体育、数学
- ⑬ 水泳、スキー、陸上
- ⑭ 幼稚園の頃。友だちがやっていて楽しそうだったことと、仮面ライダーにあこがれていたため
- ⑮ 塚本徳臣師範、入来達武先輩
- ⑯ 一日4時間、週5回
- ⑰ 下段蹴り
- ⑱ 音楽を聴く（とくに決まった曲はない）。まわりの音を消して集中したいから
- ⑲ 大会の前日にカレーを食べる
- ⑳ 第3回JFKO全日本大会四回戦、福地勇人選手との試合。全日本ウエイト制チャンピオンの福地選手に勝とうとずっと稽古をしていたからです
- ㉑ 越智純貴先輩
- ㉒ 努力

- ㉓ 寿司、餃子
- ㉔ ナス、スイカ、メロン
- ㉕ 「ワイルド・スピード」、[スター・ウォーズ]
- ㉖ 赤、黒
- ㉗ 犬
- ㉘ 友だち
- ㉙ ハワイ
- ㉚ 山田孝之
- ㉛ 第10回世界大会で、塚本徳臣師範がローマン・ネスレレンコ選手に調返し回転蹴りで一本勝ちした時
- ㉜ JFKO全日本や全日本大会前の追い込み稽古。精神的にも追い込まれてしまったから
- ㉝ 世界チャンピオン
- ㉞ 自分は中量級の6選手の中で6番手だと思っているので、勝ることなく17歳という若さを活かし、どんな選手に対しても思い切りぶつかっていいと思います。そして全階級制覇に少しでも貢献して、優勝するつもりでいきます

男子軽量級



いいの はやと
飯野 駿
東京城南川崎支部

- ① 1999年6月8日、17歳
- ② 神奈川県
- ③ 174cm、73kg
- ④ O型
- ⑤ 1級
- ⑥ 高校生
- ⑦ マンガ
- ⑧ 一夜漬け
- ⑨ 自主トレ、マンガを読む、昼寝、勉強
- ⑩ 5時間
- ⑪ 真面目
- ⑫ 数学、物理
- ⑬ サッカー（幼稚園年長～小学6年生までの7年間）
- ⑭ 幼稚園年長の頃。父親の勧めで
- ⑮ 塚本徳臣師範
- ⑯ 一日2～3時間、週5回
- ⑰ 上段蹴し蹴り
- ⑱ 音楽を聴く（FUNKY MONKEY BABYSの『悲しみなんて笑い飛ばせ』。勇気が出てくるから）
- ⑲ 試合前に何度か川崎大師へお参りに行く、玄關の掃除
- ⑳ 第48回全日本大会三回戦、島本雄二選手との試合。世界チャンピオンを相手に勝てず闘ったことで、自信になったからです
- ㉑ 吉澤穂高選手、浦中鉄平選手
- ㉒ 文武両道
- ㉓ 焼肉（とくにカルビ）

- ㉔ ミヨウガ
- ㉕ 「サマーウォーズ」、[君の名は。]、[ピリギャル]
- ㉖ 赤
- ㉗ ペンギン
- ㉘ 家族
- ㉙ ハワイ
- ㉚ 石原さとみ
- ㉛ 第10回世界大会の塚本徳臣師範の試合。指を脱臼しながらも圧倒的な強さで優勝したところ、あのローマン・ネスレレンコ選手から調返し回転蹴りで一本勝ちしたところなど
- ㉜ とても優しくしてくれた祖父が亡くなったこと
- ㉝ 世界チャンピオン
- ㉞ 日本代表選手の中では僕が一番下なので、挑戦者の精神をしっかりと持って、誰が相手でも譲せずに闘いたいと思います。僕は滑り込みで日本代表に選出していただきましたが、僕を選んでよかったと思われるような、期待以上の活躍をしたいと思っています。世界チャンピオンになることは、幼い頃からの夢です。今回の大会で優勝して、夢をかなえられるようにがんばりたいと思います。また、支えてもらっている人たちへの感謝の気持ちを忘れずに挑みたいと思います

女子軽重量級



よこやまのりこ
横山紀子
東京城南川崎支部

- ① 1992年4月2日、24歳
- ② 和歌山県
- ③ 166cm、59kg
- ④ A型
- ⑤ 初段
- ⑥ 会社員
- ⑦ 寝ること
- ⑧ 空手
- ⑨ 友人と食事に行く。東京のおいしい店を開拓しています
- ⑩ 5時間
- ⑪ 負けず嫌い
- ⑫ 英語
- ⑬ 水泳
- ⑭ 小学3年生の時。友人に誘われて見学に行きました
- ⑮ 兼光のぞみ先輩。小学生の時はずっと、兼光先輩の試合を親から見せてもらっていました
- ⑯ 一日2～3時間、週4～5回
- ⑰ ヒザ蹴り
- ⑱ 音楽を聴く（leccaの『My measure』）。聴き終わると元気になるから
- ⑲ 試合前日はステーキを食べる
- ⑳ 第28回全日本ウエイト制大会。先輩方が全世界ウエイト制で不在の中、他流派の選手に王座を譲れないと責任感を持って稽古ができ、初めて全日本の大会で結果を残しました。この試合を通じて大きく成長できたと思います
- ㉑ 前田勝汰選手

- ㉒ 強さは優しさなり
- ㉓ お肉
- ㉔ なし
- ㉕ 「プラダを着た悪魔」
- ㉖ 黒
- ㉗ なし
- ㉘ 家族
- ㉙ アメリカ・セドナ
- ㉚ 浅田真央選手
- ㉛ 自分が指導していた道場生が試合でがんばっていたこと
- ㉜ なし
- ㉝ 世界大会優勝
- ㉞ 4年前は悔しい思いをし、勝つためにこの4年間やってきたので必ず優勝します